

## ■瑞穂市（みずほし）

人口 55,208 人 面積 28.19 km<sup>2</sup>

【いきいき  
オレンジビクス体操】



瑞穂市は、岐阜県の南西部、なだらかに広がる濃尾平野の北西に位置しています。県都岐阜市と大垣市に隣接した面積 28.19 km<sup>2</sup>の小さなまちです。市内には東に長良川、西に揖斐川の両大河のほか、犀川など合わせて 18 本の一級河川が流れており、水に恵まれた自然豊かな地域です。市内を東西に横断する国道 21 号をはじめ、JR 東海道線が走り、古くから交通の要所として栄えています。

### ○富有柿発祥の地

全国の甘柿の中でも最優秀品種として有名な「富有柿」は瑞穂市が原産地です。岐阜県の柿栽培は、かなり古くよりなされていますが、明治時代に居倉地内で栽培されていた柿の中で、



形状・風味ともに優れた柿を福嶋才治（ふくしまさいじ）氏が接穂して増殖し、新品種として明治 25 年に

「富有」と命名したのが始まりです。現在も当地に母木があり石碑が建立されています。瑞穂市で生産された柿は、県内だけでなく愛知県や関東・関西地方にも出荷されています。



### ○「便利・快適・ちょうどいい」コンパクトシティ

JR 穂積駅から東海圏域の中心都市である名古屋まで、電車に乗って約 25 分で行くことができます。田舎過ぎず、都会過ぎないちょうどいい暮らしができるまちとして、人口は毎年増加しています。



### ○市の木さくら、市の花アジサイ

市の木は桜であり、4 月上旬には堤防沿いの桜が見ごろになります。また市の花アジサイは市内の各所で、5～6 月に見ごろをむかえます。

